

公益部門 事業経過報告

概 況

平成 31 年 3 月に、待望の JR 山田線宮古・釜石間が運行を再開し、運営も JR から三陸鉄道へ移管されました。これに伴いメディアなどで全国的にも注目されたことにより一般観光客やツアー客が増加し、観光施設も三鉄効果で賑わいを見せておりました。

しかし、10月に襲来した台風19号の影響で様相は一変し、各地で土砂崩れによる道路の寸断や川の氾濫など甚大な被害を受け、三陸鉄道も線路への土砂流出やのり面崩落が起き、列車の一部不通により、観光客の受入れもできない状況から、関連してホテルの宿泊キャンセルも相次ぐなど、観光業界ではかなりの影響がありました。

また、それに伴い浄土ヶ浜も例外ではなく、園地内道路の崩落により、いまだに片側交互交通が続いており復旧には時間がかかる見込みです。

そういう中で令和元年度は、大型外国客船ダイヤモンドプリンセス(4/25)の入港、ラグビーワールドカップ2019の釜石開催(9/25)や三陸防災復興プロジェクト2019が開催され、三陸地域が日本国内のみならず世界的にも注目を集める年となりました。宮古市では、関連していわて絆まつり in 宮古(7/13, 14)はもとより、宮古港海戦150周年という記念の年でもあり、こちらでも多彩なイベントが開催されております。

そして、令和元年6月に宮古・室蘭間のフェリーが就航して1年が経つことから両市で記念のイベントを開催し、当協会としても両方のイベントにスタッフを派遣し出展参加しました。しかし、年末になり川崎近海汽船では収益の柱となるトラックの乗船台数が当初の見込みを大幅に下回っていることと、今後、燃料コストの増加が見込まれるなどとして、令和2年3月31日をもって寄港を当面休止すると発表いたしました。我々観光関係者にとっては非常に残念な結果ではありますが、一刻も早い再開が望まれるところです。当協会としても、室蘭観光協会との連携事業が始まったばかりであり、引続き相互の観光面での取り組みを考え、継続しての連携、情報交換しながら今後の誘客への可能性を探って参りたいと思います。

協会事業としては、例年通り春の浄土ヶ浜まつり、秋にはサンマを使ったBBQフェスタを開催いたしました。残念なことに、12月に行なわれた鮭まつり代替イベント宮古駅前で開催した「宮古の鮭大漁祈願祭」では、準備中に炭の火おこしをしていた出店業者のスタッフが土台にしていたドラム缶内で、取り忘れたカセットボンベが破裂し、近くにいた3人が顔や手にやけどなどを負う事故がありました。幸いにして3人とも完治しております。

事務局としても、今後このようなことが二度と無いよう十分に注意喚起し再発防止に努めてまいります。

ほかには黒森神社清掃活動に参加し、例大祭に合わせて黒森ガイドウォークを実施するなどいたしました。そして、今回もインバウンド誘致推進事業として、台湾からの誘客を図るべく11月に「日本東北遊楽日だいすき♥とうほく」に参加し、宮古市独自のPRを行いました。

そして、イベントのタイアップとしては、地元イベントのほか、黒石市や大仙市、目黒のさんま祭り、室蘭市でのイベント等にも出展参加いたしました。

そのほか、岩手県観光協会が主催する観光客及び修学旅行誘致説明会にも参加し旅行会社や学校などPRに努めたほか、教育旅行商品へのバス代助成を行いました。また、田老潮里ステーションの運営及び学ぶ防災事業と宮古駅前総合観光案内所の運営も行い観光客や来訪者の対応にあたっております。

ほかにボランティアガイド「宮古もてなし隊」の活動も実施し、浄土ヶ浜での観光客の案内や各種イベントでのおもてなしにあたりました。そして、今回もJTBパブリッシング直営店「るるぶキッチン」東京赤坂バル横丁にて、宮古市を特集いただき、宮古の食材を活用したメニューの提供や店内の一角で宮古のコーナーを設置し観光情報発信にご協力をいただいております。

また、宮古版地域DMOにおいては、引き続きインバウンドセミナーや、マーケティング研究会の開催、そして、観光地、イベント、道の駅での動向調査を実施し、今後の誘客に向けての戦略作りに生かし、昨年から実施している宮古の名物、瓶ウニをヒントにした瓶に入れた食材をお客様ご自身がご飯の上にもるごとかけて食べていただくという体験型のどんぶり「瓶ドン」をPRし、宮古の宿泊施設にご協力をいただきながら、引き続きマスコミや雑誌等に情報提供して誘客に努めております。

そして、令和2年3月1日に開催を予定していた宮古毛ガニまつりと台湾旅行会社のFAMツアーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら開催を中止といたしました。

2. 事業実績

(1) 観光客誘致活動の展開

- ポスター、パンフレットの配布、掲示等による誘客PR
- 本州最東端訪問証明書の作成
- 観光諸行事の開催と共催

- ・浄土ヶ浜まつり（浄土ヶ浜）：4/29～4/30、5/3～5/6
- ・BBQ フェスタ（宮古市魚市場）：9/23
- ・宮古の鮭大漁祈願祭（宮古駅前）：12/22

市内イベントへの協力及び出展

- ・宮蘭フェリーフェスティバル：6/22～23
- ・宮古夏まつり（出崎埠頭）花火大会：8/12

- ・宮古市産業まつり：10/5～6
- ・田老鮭・あわびまつり：11/24
- ・第2回宮古・下閉伊冬の産直&真鱈まつり（宮古市魚市場）：1/26
- ・宮古市民劇への協力

姉妹、友好都市等イベントへの参加出展

- ・大仙市・第二回商工会議所まつり：5/26
- ・協和七夕はなび大会：7/6～7
- ・大曲花火大会：8/31～9/1、秋の稔りフェア：10/19～20
- ・目黒のサンマまつり：9/8
- ・黒石こみせまつり：9/7～9/8、黒石りんごまつり：11/16～17

宮古もてなし隊の運営業務

- ・浄土ヶ浜での案内業務及びイベントへの協力
- ・もてなし検定：10/27、2/16

(学ぶ防災) 震災ガイドの運営と教育旅行誘致

- ・田老地区でのガイド業務
- ・函館、札幌、東京、大阪、での教育・観光客誘致説明会への参加
- ・旅行会社、バス会社への営業
- ・教育旅行商品バス代助成

マスコミ、旅行会社招待

- ・タイムメディア招聘事業：9/22～23（久慈広域観光協議会とのタイアップ）
- ・昭文社（マップル）担当者：10/17～18
- ・マスコミ招待（サンケイスポーツ編集局）3/5～6

観光情報発信、HPの更新と管理業務

(2) 陸中海岸地域の観光文化振興に寄与する事業の実施

陸中海岸魚彩王国実行委員会（広域団体）への実施協力

- ・ビンウニ宿泊企画の推進
- ・龍泉洞夏祭りへの出展参加：7/14

産学公連携による観光文化の振興

- ・岩手県立宮古短期大学、宮古商業高校との連携事業

(3) 観光資源の保護と開発

観光地および宮古駅周辺の美化清掃の推進

・宮古市、宮古商工会議所観光部会と連携

黒森神社清掃活動：7/7 と黒森エコウオークの実施：7/21

(4) 観光施設の整備及び管理運営

宮古駅前総合観光案内所の管理運営

浄土ヶ浜レストハウスの管理運営

たろう潮里ステーションの管理運営

(5) 観光事業団体との連絡提携

観光情報の収集

陸中海岸国立公園宮古集団施設地区運営協議会（浄土ヶ浜・姉ヶ崎組織）
運營業務（浄土ヶ浜駐車場運營業務）

宮古民宿協会の委託運營業務

フェリー就航後、室蘭地域との連携交流事業

・宮蘭フェリー就航1周年イベント参加：6/21～24

・室蘭市港まつり：7/27～29、スワンフェスタ：9/7～8

・宮古・室蘭フェリー利用旅行商品助成事業

JR盛岡支社と連携事業

・イベント臨時列車の運行：BBQ フェスタ 9/26、田老鮭・あわびまつり
11/24、宮古の鮭大漁祈願祭 12/22、冬の産直&真鱈まつり 1/26

(6) 各産業と連携した事業の推進

地域の素材を生かした特産品等の商品開発

(7) 宮古版地域DMOによる観光推進事業への取組

マーケティング研究会の開催、道の駅、各種イベントでの観光客動向調査、研修会への参加、瓶ドン企画実施

(8) インバウンド誘致推進事業

日本東北遊楽日「だいすきとうほく」（11月13日～18日）

・宮古の観光PRやアンケート調査、旅行会社への営業活動